

支援プログラム（放課後等デイサービス）

(別添資料1)

事業所名	つゆ草クラブ
法人（事業所）理念	「どんな障害をかかえていても、地域であたりまえに暮らしたい」との願いを実現させる
作成年月日	令和 6 年 4 月 1 日
支援方針	療育を必要としている児童が、放課後や長期休みに安心してなかまとの豊かな経験をして、自立への援助と社会適応支援、個別支援等適切なサービスを提供する。
営業時間	平日 9:30~18:30 学校休業日 9:00~18:00
送迎実施の有無	(あり) なし
支 援 内 容	
本人支援	健康・生活 通所時の検温、あいさつを通しての体調チェック 個別体操（からだのもみほぐし）
	運動・感覚 個別体操（腹筋、両足ジャンプ、倒立、雑巾掛けなど） ストレッチ、散歩、ラジオ体操
	認知・行動 カレンダー作成、運筆、ペグ差し、パズル 壁面製作、ボールを使ったゲーム サーキット運動、リズム運動
	言語・コミュニケーション あいさつ、絵本の音読 ルールのある遊び（カルタ取り、bingoゲーム）
	人間関係 社会性 お手伝い（机運び、そうじ） 社会体験（外食、買い物、外出、プールなど） イベントへの参加、ステージ発表
家族支援	個別支援計画作成、また、支援の振り返りにおいて解決すべき課題等の把握などを 行う為、年1回以上は対面での面談を行う。また、家庭や学校での困りごと等の相談には隨時面談等で対応していく。
移行支援	必要に応じて各児童が通う学校等と情報共有を行う。また、課題等が生じた場合は、学校や関係機関が行うケース会議に参加し、支援内容について提案、実施等を行う。
地域支援・地域連携	相談支援事業所が実施する担当者会議に参加し、学校や関係機関との情報を共有する。法人のお祭りやふれあい交流フェスタ等に参加しステージ発表したり、ボランティアや他機関の利用児童との交流を持つ。
職員の質の向上	法人が開催する研修や県、放課後対策連絡会が実施する研修や定例会等に参加、又は研修動画等を視聴する。
主な行事等	季節ごとの行事やイベント、また、月ごとのカレンダー、壁面作成を行い、四季や月の行事を知ったり体験出来るような活動を提供。 社会体験として、買い物や外食、プラネタリウム見学等を行う。